

# 笑顔でつなぐ 芦屋をめざして

問い合わせ 地域福祉課 ☎38-2153

私たち地域福祉アクションプログラム推進協議会は、市民・社会福祉協議会・市が協働して、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせをつくるための地域福祉活動を続けています。

日ごろのちょっとした困りごとを解決するためにできることや、したいと思ったことにアクションを起こして、住みよく楽しい芦屋をめざし、取り組んでいます。

## これまでの主なプロジェクト

### 市民が創る情報紙プロジェクト

#### 市民が創る情報紙「あしやわがまち通信」

市民が市民のために市民が楽しめる情報紙を作ろうと発行してきました。情報発信の大切さの意思は、芦屋発信局玉手箱プロジェクトに引き継がれています。



### キラッとプロジェクト

#### 減災リーフレット「いのちまもるあしや」

自助や共助、防災グッズのヒントがこの一冊に！コンパクトサイズのリーフレットを作りました。



### いのちまもるわたしノート

日常のさまざまな「もしも」にこたえる自分の思いや願いを伝えるノートです。どちらも、地域福祉課の窓口や芦屋市社会福祉協議会の窓口でお渡ししています。

## ～ベンチに座り誰かと声をかけあう ような人とのつながりをつくる～

一町に一台、「ひと休みと出会いのできるベンチ」を設置したいという思いで活動しています。ベンチがあると、人と人が出会い、知り合うきっかけにもなります。

自治会や事業所などの賛同により、「わがまちベンチプロジェクト」のベンチは市内に18台。(令和2年8月時点)



ベンチデザイン最優秀作品  
「なかよしベンチ」

## ～スマートでいつでも誰でも情報の やり取りができるように～

仲間同士で手軽に情報発信や情報入手ができれば新たな楽しみにつながる、非常時に身を守ることもつながる、という思いで立ち上がったプロジェクトです。

### 茶屋之町スマホカフェ

9月12日(土)茶屋集会所でスマホカフェを開催しました。甲南高等学校のボランティアが日ごろ茶屋之町で自治会活動をしている参加者に、スマートフォンの使い方を丁寧に教えてくれました。あちらこちらから笑い声が絶えない楽しい時間となりました。

### 【茶屋之町スマホカフェを終えて】

茶屋之町自治会 本郷会長  
災害時や体調不良時のことを考えると、電話以外にも外部との通信手段は知っておく方がいいです。今回は疑問に思っていたスマートフォンの操作を高校生がすべて教えてくれて、とても満足できました。高齢者が情報の世界から取り残されないためにも、今日のような取り組みを進めていければと思います。



茶屋之町スマホカフェの様子

## 地域活動の楽しさを広げる



地域福祉アクションアワード

### 地域福祉アクションアワード

市内で地域活動をしている人々が日ごろの活動を発表する企画です。毎年芦屋市保健福祉フェアで開催し、皆さんへ感謝を込めて表彰しています。来場される皆さんも活動に興味を持っていただけたら、とても嬉しいです。



豆つかみゲームの様子

### 地域のお祭りへ参加

地域のお祭りなどに呼んでください。脳トレにもなる豆つかみゲームや、オリジナル缶バッジづくりができるブースを出展し、いつでもお祭りを盛り上げます。イベントを通して、多世代間の交流が楽しめることはもちろん、人と人とのつながりを広めていきたいと思っています。